

- 問1 日本銀行が紙幣（日本銀行券）を独占的に発行する役割を、何と呼びますか。最も適切なものを1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 発券銀行
 2. 銀行の銀行
 3. 政府の銀行
 4. 市中銀行
- 問2 不景気の際、日本銀行は景気を上向かせるために、市中銀行が保有する国債などを買い入れることで、市場に流通する通貨量を増やす政策を行います。このような日本銀行による金融政策の名称を何といいますか。（2018年 高知県公立入試 類似）
1. 預金準備率の引き上げ
 2. 買いオペレーション
 3. 売りオペレーション
 4. 所得再分配
- 問3 銀行などの金融機関と家計との関係において、家計が将来の備えなどのために銀行へお金を預けることを「預金」といいます。これに対し、家計が住宅の購入などのために銀行から資金を借り入れた際、借りた元の金額（元金）に、あらかじめ決められた利率に応じた利子を加えて、最終的に銀行へ支払う合計金額のことを何といいますか。（2025年 京都府公立入試 類似）
1. 配当金
 2. 預金残高
 3. 返済総額
 4. 元金
- 問4 日本銀行が「銀行の銀行」と呼ばれている理由として、その具体的な業務の説明として適切なものを選んでください。（2023年 奈良県公立入試 類似）
1. 民間銀行が経営難に陥った際、その銀行の株主となって経営を完全に代行するため
 2. 市中の銀行などの金融機関に対して、資金の貸し出しや預金の受け入れを行うため
 3. 銀行の窓口で市民が預け入れた預金の全額を、日本銀行が常に保管しているため
 4. 国内のすべての銀行の支店配置や営業時間を決定する権限を持っているため
- 問5 企業が事業に必要な資金を調達する仕組みのうち、銀行などの金融機関から融資を受けるのではなく、企業が株式や債券を発行し、家計などの投資家から直接資金を調達する方式を何といいますか。（2023年 福島県公立入試 類似）
1. 信用創造
 2. 公開市場操作
 3. 直接金融
 4. 間接金融
- 問6 銀行は家計から集めた預金を、資金を必要とする企業などに貸し出すことで経済において重要な役割を果たしています。この活動を通じて銀行が収益を得る仕組みについて、その説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 岐阜県公立入試 類似）
1. 預金者に支払う利子を出先から受け取る利子よりも高く設定し、預金残高を増やすことで収益とする。
 2. 日本銀行から供給される新紙幣の通貨発行益を、預金者に分配した後の残額を収益とする。
 3. 預金者に支払う利子よりも、貸出先から受け取る利子の方を高く設定し、その差額を収益とする。
 4. 貸出先から利子を受け取ることはせず、預金者から徴収する口座管理手数料のみを主な収益とする。
- 問7 日本銀行の役割の一つである「政府の銀行」としての業務の説明として、最も適切なものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 国民から預金を集め、その資金を公共事業に直接投資する。
 2. 国が発行する国債の事務を行ったり、税金の受け入れを管理したりする。
 3. 国内で流通する紙幣を独占的に発行し、通貨の価値を安定させる。
 4. 民間の金融機関に対して、資金が不足した際に貸し出しを行う。
- 問8 家計や企業から「預金」として資金を集め、その資金を必要としている別の個人や企業に「貸し出し金」として提供するという、銀行が果たしている「仲立ち」の役割を何といいますか。（2019年 福岡県公立入試 類似）
1. 直接金融
 2. 通貨発行権
 3. 金融仲介機能
 4. 支払準備金制度
- 問9 日本銀行が「政府の銀行」としての役割を果たすために行っている業務として、最も適切な内容を選びなさい。（2020年 岡山県公立入試 類似）
1. 不況の際、国に代わって新しい公共事業を計画し、民間の建設会社に直接発注する。
 2. 国の税金を受け入れたり、公共事業費などの公的な資金の支払いを管理したりする。
 3. 国債の売買を通じて市場の通貨量を調節し、物価の安定を図るための政策を決定する。
 4. 政府が運営する独立行政法人に対し、低利で運営資金を貸し付ける業務を独占的に行う。
- 問10 日本銀行の業務に関する説明として、民間の銀行（普通銀行）の業務とは異なる、中央銀行としての正しい役割はどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
1. 企業の将来性を審査し、新しい事業を始めるための資金を直接融資する。
 2. 一般の銀行を対象として、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。
 3. 企業間の不当な価格操作が行われないよう、市場を監視する。
 4. 個人の預金者に対して、預けられた金額に応じた利息を支払う。
- 問11 現代の経済における資金の供給ルートについて、家計が株式や社債を購入することで、証券市場を介して直接企業に資金が流れる仕組みを「直接金融」と呼びます。この「直接金融」で用いられる具体的な手段の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
1. 普通預金・定期預金
 2. 保険料・年金
 3. 税金・補助金
 4. 株式・社債
- 問12 日本の金融システムにおける「間接金融」の説明として、資金の流れや特徴を正しく述べているものはどれですか。（2026年 北海道公立入試 類似）
1. 企業が株式や社債を発行し、証券市場を通じて投資家から直接資金を調達する。
 2. 金融機関が仲介役となり、預金者から集めた資金を必要とする企業へ貸し出す。
 3. 政府が税金を主な財源として、公共事業などの公共サービスを提供する。
 4. 日本銀行が景気調整のために、民間金融機関との間で国債などを売買する。
- 問13 現代の経済における企業の資金調達方法のうち、「直接金融」の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 香川県公立入試 類似）
1. 証券市場を通じて、企業が発行する株式や社債を投資家が購入することで、企業が直接資金を得る仕組み
 2. 日本銀行が市中銀行との間で国債などを売買し、世の中に出回る通貨の量を調整する仕組み
 3. 政府が国民から徴収した税金をもとに、道路や公園などの公共施設を整備する仕組み
 4. 銀行などの金融機関が家計から集めた預金を、資金を必要とする企業に対して融資する仕組み
- 問14 日本銀行の主な役割には「発券銀行」「銀行の銀行」「政府の銀行」の3つがありますが、このうち「銀行の銀行」としての機能について説明した文として正しいものを次から選びなさい。（2019年 茨城県公立入試 類似）
1. 景気が悪化した際に、民間の金融機関に資金を貸し出すことで、世の中に出回るお金の量を増やす。
 2. 国の公金を取り扱い、公共事業などに必要な資金を政府に対して貸し出す。
 3. 家計が銀行に預けた預金の一部を、日本銀行が直接預かって管理する。
 4. 新しく発行された日本銀行券を、直接各家庭や企業に配布して経済を活性化させる。